



はがりやま、しずめたまえ

いくせ、おせめたまえ



今行佛告具壽喜現汝以辨才當為若般
 訶薩衆宣說般若波羅蜜多相應之法教說
 教授諸菩薩摩訶薩令於般若波羅蜜多
 學究竟時諸菩薩摩訶薩及大菩薩摩訶
 薩又人非人等咸作是念今尊者喜現為以
 自慧辨才之力當為吾等宣說諸菩薩摩訶
 薩波羅蜜多相應之法教說授諸菩薩摩訶
 薩令於般若波羅蜜多學究竟為當承
 佛威神力即具壽喜現知諸菩薩摩訶薩
 及大菩薩摩訶薩又人非人等心之所念便
 告具壽舍利子言諸佛弟子承佛法教當知
 辨才佛威神力何以故舍利子諸佛為他宣
 說法要彼承佛教精勤修學便能證得諸法
 實性由是為他有所宣說法性法性不相
 違故佛於言如燈傳燈舍利子我當承佛威
 神加被為諸菩薩摩訶薩宣說般若波羅
 蜜多相應之法教說授諸菩薩摩訶薩令
 於般若波羅蜜多學究竟非以自慧辨才
 之力承以者何甚深般若波羅蜜多相應之
 法非諸聲聞獨覺境界
 今行具壽喜現白佛言世尊如佛承勅汝以
 辨才當為吾等宣說諸菩薩摩訶薩令
 多相應之法教說授諸菩薩摩訶薩令
 於般若波羅蜜多學究竟世尊此中何

特別展

きのおくの大般若經

— わざわいをはらう經典 —

令和4(2022)年 4月23日(土) ~ 6月5日(日)

開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は閉館の30分前まで)

休館日 毎週月曜日

入館料 一般520円(420円)・大学生310円(250円) ※ ()内は20名以上の団体料金
 高校生以下・65歳以上の高齢者・障害者の方、および県内に在学中の外国人留学生
 (外国人就学生を含む)は無料

【主催】和歌山県立博物館
 【協力】東京大学史料編纂所


和歌山県立博物館
<http://www.hakubutu.wakayama-c.ed.jp>
 〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14 TEL.073-436-8670 FAX.073-423-2467
 WAKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM
 — 和歌山城・南側 —



◆JR和歌山駅・南海和歌山駅からバス「県庁前」下車、徒歩2分
 ◆和歌山IICから車で約20分 ◆和歌山港から車で約7分

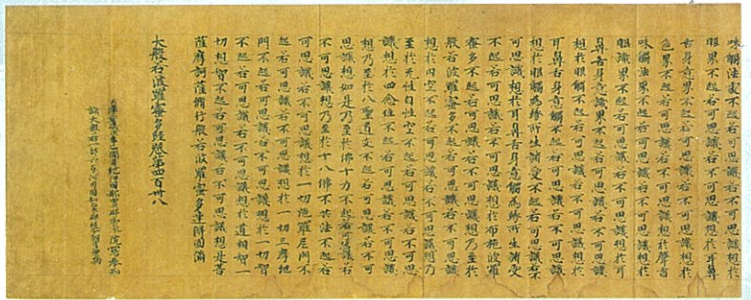
特別展

きのくにの大般若経

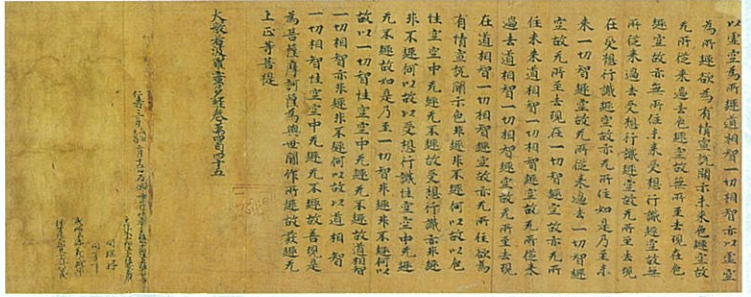
— わざわいをはらう経典 —

全600巻という大乘仏典最大のボリュームを有する大般若経(大般若波羅蜜多経)は、あらゆる災難を「空」にする力を持つ経典として、信仰を集めてきました。和歌山県内には、奈良時代から明治時代までの大般若経が200件近く伝来していることが判明しています。

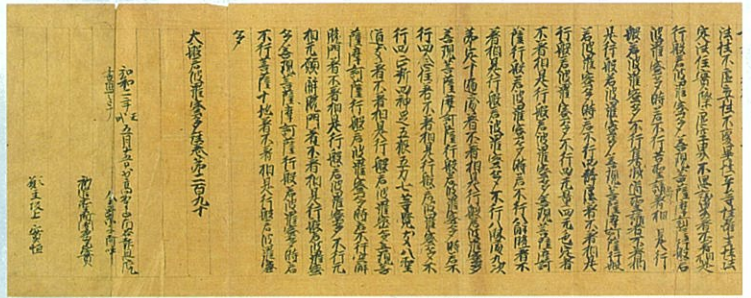
なかでも紀美野町の小川八幡神社には、奈良時代・平安時代の写本を多く含む貴重な大般若経が伝わっており、約4年間にわたる東京大学史料編纂所との共同調査によって、ようやくその全貌が判明してきました。この小川八幡神社の大般若経をはじめとして、和歌山県内に残された貴重な大般若経を紹介します。さまざまな災いを取り除くため、大般若経を入手して守り伝えてきた、きのくに-和歌山県の人びとの心に迫ります。



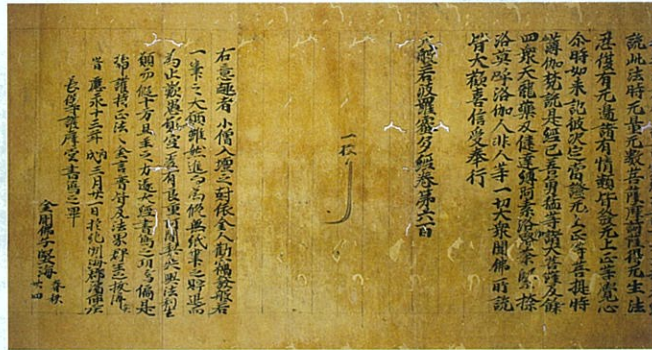
小川八幡神社経(巻438、奈良時代)



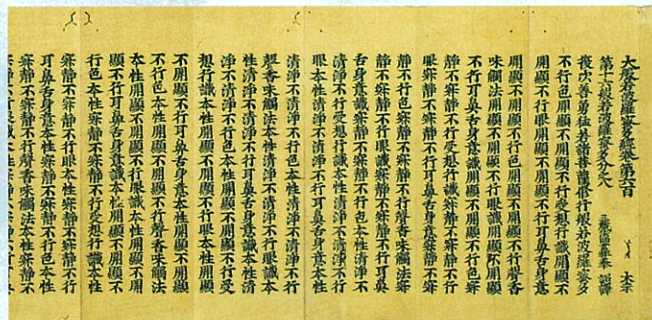
小川八幡神社経(巻445、平安時代)



小川八幡神社経(巻290、南北朝時代)



長保寺経(巻600、室町時代)



円通寺経(巻600、江戸時代)



釈迦十六善神像(相賀八幡神社蔵)



釈迦十六善神像(長保寺蔵)

《関連行事》

博物館講座

「和歌山県内の大般若経」

5月8日(日) 13:30~15:00

「小川八幡神社経の魅力と謎」

5月22日(日) 13:30~15:00

講師：竹中康彦(和歌山県立博物館主幹)

会場：和歌山県立博物館2階学習室

※事前申込制 先着各20名

4月26日(火)9時30分より電話(073-436-8670)で受付開始。

※新型コロナウイルス感染症流行の状況により、中止となる場合があります。

必要に応じて、事前にご確認下さい。

《周辺ミュージアムの展覧会》

- 和歌山県立近代美術館 TEL.073(436)8690
企画展「モダン・プリンツコレクションにみる世界の版画」
4月9日(土)~6月26日(日)
- 和歌山市立博物館 TEL.073(423)0003
春期企画展「新収藏品展」3月12日(土)~5月15日(日)
- 和歌山県立紀伊風土記の丘 TEL.073(471)6123
春期企画展
「古代『紀伊国』の成り立ち~奈良・平安時代のわかやま~」
3月19日(土)~5月8日(日)